

2025 年度

尚絅学院高等学校 入学試験問題

国語

試験時間（50分）

注 意 事 項

1. 「始め」の合図があるまで問題の表紙を開かないでください。
2. 解答用紙に4桁の受験番号を記入し、対応する番号をマークしてください。記入欄は裏面にもありますので、必ず記入してください。
3. マーク方式の解答欄は解答用紙の表面です。それぞれ指定されている番号の欄にマークしてください。
4. 記述方式の解答欄は解答用紙の裏面です。それぞれ決められた欄に記入してください。
5. 解答用紙は機械で読み込みますので、解答用紙の注意事項を正しく守ってください。訂正する場合は、消しゴムで丁寧に消してください。
6. 印刷が見えにくい場合は、手をあげて監督者の指示に従ってください。
7. 考査が終わったら、解答用紙と問題用紙を別々にしておいてください。
8. その他すべて、監督者の指示に従ってください。

受験番号	
------	--

第一問 次の各問いに答えなさい。

問一 次の傍線部のカタカナを漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで答えなさい。解答は裏面の解答欄『第一問 問一(1)～(6)』に記述すること。解答番号は

号は 1 ～ 6

- (1) ゲンコウ用紙に書く。
- (2) 試合はゲキテキな展開だ。
- (3) 勉強をしてカシコくなる。
- (4) 朝から曇天が続いている。
- (5) 我が人生を顧みる。
- (6) 学校の沿革を調べる。

問二 次の単語の中で品詞の異なるものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

解答番号は 7

- ① 細かな
- ② おかしな
- ③ 大きな
- ④ いろんな

問三 「札」と同じ部首を持つ漢字を行書で書いたものを一つ選び、その番号を

マークしなさい。解答番号は 8

① 札 ② 折 ③ 漸 ④ 祈

問四 〈Aさん〉の中学校では、地元の伝統工芸品について学ぶために、漆器の店

を営む漆器職人の〈Bさん〉にインタビューすることにしました。まず、【質

問のメモ】を準備し、それをもとに【インタビュー】を行いました。後の(1)～

(5)の問いに答えなさい。

【インタビュー】

〈Aさん〉 本日はどうぞよろしくお願ひします。私はまだ幼かった頃、漆器を使

うと大人の仲間入りをしたようで、特別な感じを抱いていました。

〈Bさん〉 A 若い人たちが興味を持つてくれるのは、大変嬉しく思います。

〈Aさん〉 先程はお店と工房を X 。お店を始めたのはいつでしょうか。

〈Bさん〉 うちの店は創業百年を超えました。しかし、この地で漆器が作られる

ようになったのは、約三百五十年も前のことなんですよ。

〈Aさん〉 そんなに前から……歴史の重みを感じます。その流れを受け継ぎ、B

さんは職人になられたんですね。

〈Bさん〉 実はスポーツが得意だったので、昔は体育教師になろうと思っていた

んですよ。でも、長年身近で見てきた漆工芸の奥深さを感じるように

なり、職人を志して家業を継ぎました。私は五代目です。ものづくり

は楽しくて、技術を磨くには時間がいくらあっても足りません。

〈Aさん〉 そうなんですね。私は漆器の艶のある鮮やかな発色に惹かれるのです

が、美しさを生み出す秘密は何でしょうか。

〈Bさん〉 独自の塗装技術です。昔ながらの技法で作ることで木目も見えないほ

どに光沢のあるものになります。また見た目だけでなく、長年の使用

にも耐えられるよう丈夫に作られ、器や匙は口当たりも滑らかですよ。

〈Aさん〉 近年、買い手の好みが変化してきていると Y 。

〈Bさん〉 昔ながらの蓋付きの形は、一般家庭だとあまり需要がありません。そ

こで、漆の技術を用いつつ現代風の器を作ることで、売り上げが伸び

ました。海外からの問い合わせも増えて市場を広げつつあります。

最後によろしければ私たち中学生にメッセージを頂けますか。

〈Aさん〉 C 私の仕事は、作品が完成したときの達成感それを人に届ける喜びなど

を感じられるとてもやりがいのある仕事です。販路が広がった今、もっ

と多くの人に漆器の良さを伝えたいです。後世に伝えていくべきもの

は漆器だけではありません。伝統をいかすことは、地域の活性化にも

つながると思います。皆さんも夢中になれるものを見つけてください。

【質問のメモ】

聞くこと

- ◎漆器について
- ・ 作り方や特徴
 - ・ 伝統工芸としての漆器

- ◎職人の仕事
- ・ 選んだ理由
 - ・ 苦勞した点
 - ・ 今後の目標など

- ◎中学生の私たちに伝えたいことはあるか

留意点

- ・ 簡潔に分かりやすく！
- ・ 丁寧な言葉づかい

※店・工房の見学は可能？

(1) 「若い人たちが興味を持ってくれるのは、大変嬉しく思います」とあるが、〈Bさん〉はどのようなことを期待しているのか。適当でないものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 9

- ① 伝統がいかされること ② 若い人たちが漆器職人を志すこと
- ③ 地域が活性化すること ④ 漆器の良さが多くの人に広まること

(2) 空欄 X・Yに入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 10

- ① X 見学しました Y 存じ上げました
- ② X 拝見しました Y お聞きました
- ③ X ご覧になりました Y うかがいました
- ④ X 見せていただきました Y おっしゃいました

(3) B 「その流れを受け継ぎ、Bさんは職人になられたのですね」とあるが、〈Aさん〉がこのように発言した意図として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 11

- ① 創業百年を超える店ならばおそらく面白いエピソードがあると考え、それを聞き出そうという意図。

- ② 若い頃の〈Bさん〉と中学生の自分たちを重ね合わせ、これからの生き方のヒントを探ろうという意図。

- ③ 伝統工芸の歴史に深く共感することで、興味を持っていることを示して話しやすい雰囲気を作る意図。

- ④ 漆器職人の仕事や店を継ごうと思った経緯を〈Bさん〉が話してくれるように、さりげなく促す意図。

(4) C 「作品が完成したときの達成感を人に届ける喜びなどを感じられるとてもやりがいのある仕事です」とあるが、「／」で示すところで間を取ったとき、〈Bさん〉の伝えたい内容が正確に伝わる話し方として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 12

- ① 作品が完成したときの／達成感を人に届ける喜びなどを／感じられるとてもやりがいのある仕事です

- ② 作品が完成したときの達成感を／人に届ける喜びなどを／感じられるとても／やりがいのある仕事です

- ③ 作品が完成したときの達成感／それを人に届ける喜びなどを感じられる／とてもやりがいのある仕事です

- ④ 作品が完成したときの／達成感／それを人に届ける喜びなどを感じられる／とてもやりがいのある仕事です

(5) 【質問のメモ】や【インタビュー】の内容として適当でないものを一つ選び、

その番号をマークしなさい。 解答番号は 13

① ものづくりの楽しさを知った（Bさん）のメッセージは、青少年に没頭するものを見つけてほしいということだ。

② （Aさん）の質問は簡潔で、何を聞きたいのかが相手に伝わるように要点を押さえたものになっている。

③ 昔ながらの漆器の需要が全くなり、（Bさん）は現代風の器の製作に専念することにやりがいを感じている。

④ 漆器の艶のある美しさは、伝統的な技法で独自の塗装技術がなせる技だということが分かった。

第二問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

保健室はいつもよりもひっそりとした雰囲気で、少し薄暗くさえ感じた。うすぐもりの天気のせいだろうか。それとも、窓の外にいつも見えていた花が、今日は見えないせいだろうか。花壇も、冬の間は、ただの黒い土の広がりに戻ってしまふ。

静けさの中で、ソラは、この間あったことを、北村先生に正直に打ち明けた。

「僕もう自分の中では、乗り越えたと思っていたんです。保健室に通うようになって、俳句を通して友だちもできたから……でも、やっぱりだめでした」

ソラの話を、北村先生はいつもの穏やかな表情で聞いていた。

「傷ついていた榎本^{えのもと}さんに、僕はこう言っただけです。どうしても合わない人はいから、近づかないほうがいいって。

A

ようにすればいいって。

でも、いまから思うと、自分でもできていないのに、ずいぶんえらそうなことを言ってしまった、恥ずかしいんです」

「榎本さんは、えらそうだなって思っていないよ。そういう子じゃないって、ソラくんもわかるでしょう？」

北村先生の言葉に、ソラの表情は少しだけやわらいだ。でもまた、Bすぐにけわしい顔にもどる。

「私ね」しばらくの沈黙のあと、北村先生は話し出した。

「子どものころ、へんなくせがあってね。今日あったことを、プラスとマイナスに分けて、ノートに書き出したの。ためになることはプラス、ならないことはマイナスというふうに決めてたのね。早起したのはプラス、定規をなくしたのはマイナス、道の空き缶を拾って捨てたことは、世の中のためになるから、割増しでプラス、とかね。それで、寝る前、枕にノートを広げて計算するの。一日のプラスとマイナスを差し引きして、プラスになったら、自分をほめて、マイナスだったら、もつとがんばらなきゃって励まして、それから寝るの。かわいいでしょ？」

ふふふと笑う北村先生に、

「先生らしいですね」

とソラもほほをゆるませる。

「でもね、ある出来事を境に、やめちゃった。その日にね、マリーゴールドの種を買ってもらって、庭の花壇に蒔^まいておいたの。私、マリーゴールドが大好きだったから、とても楽しみにしていた。でも次の日、ものすごい大雨が降って、種がぜんぶ流れちゃったの。もう芽が出ないことも悲しかったけど、種をむだにしまったと思うって、X泣いたのを覚えてるわ。それからね、ノートをやめちゃったの。だって、私はその前日に、マリーゴールドの種を植えたことを、プラス10で計算してたの。でも、私が植えなかったら種は流されなかったと思うと、それってマイナス10ってことになるじゃない？ さかのぼって、きのうの数字を消しゴムで消しちゃうのも、おかしい話だしね」

北村先生はふっと、窓の外に目をやった。その何もない空間が、先生の目には、マリーゴールドの記憶と重なるのだらうと、ソラは思った。

「先生はね、ソラくんがいう化学反応って話、間違いないと思うの。でもね、実際は世界でもっと複雑で、一つ一つの物質も、理科室の棚に並んでいるみたいに、かたまってるガラス瓶の底にあるんじゃない。目に見えないほど小さいままに、風の中を飛んだり、水の中を漂ったりしているんじゃないかな。それで、たまたま触れ合って反応したり、しなかったりしている。偶然そうなったってことも多くて、その偶然には、きつと意図がない。起こった出来事を、プラスにするとかマイナスにするとかは、人の心が決めるんじゃないかな」

そこまで言って、北村先生は机のいちばん下のひきだしを開けた。取り出したものを、緑色の机の上に置く。

^{*1} 歳時記と、句帳にしているノート。このあいだ、あわてて帰って、ソラが忘れていったものだ。

「あのころに、俳句を知っていたらよかったなって、思うわ。D俳句って、マイナスをプラスにする力があると思うの」

「でも、そんな前向きな句は、いま書けそうにないです」

ソラがYつぶやくと、北村先生は首を振った。

「前向きな句を書かなくなっちゃった方がいいのよ。私が言うプラスの効果っていうのはね、いやな経験も、作品にできるっていうこと。五七五の言葉でまとめると、なんだかそれが、自分じゃなくて、誰かの言葉みたいになるじゃない？ そうすると、自分だけの思いじゃないってわかる。だれかと共有することもできる。それだけで、気持ちが楽になると思うの。そうね——、いま、話してて思いついたんだけど、こんな句はどう？」

そう言って、指揮をとるみたいに北村先生は指をクルクルまわしながら、

花の種流れながれてベニスまで

と読みあげた。

「私、学生のころから、『ベニスに死す』って映画が大好きなのね。花の種がずーっと遠くの海に出て、ビオルン・アンドレセンが歩いていったあの港町まで行って、そこで咲いてくれたらなあなんて、空想したの」

ソラはもうちよっとで「ナイス秀句ですね！」と口に出そうとしたが、直前に「恥ずかしさでやめた。「いい句ですね」と落ちついた口調で言って、

「ベニスって、僕は行ったことないですけど、たしかイタリアの街ですよ。ありえないことだけど、日本からイタリアまで海を越えて種が流れていくって、非現実的にまとめたのがよかったと思います。視界が一気に開けた感じがして。——あつ、でも悲しい思い出だったのに、いいだなんて言っちゃって、すみません」

ソラは夢中で話してから、最後にハッと口をつぐんだ。僕はいつからこんなふうにZしゃべるようになったんだろう？ ^{*2} ハセオの影響かな？

「そう、ソラくんらしくなってきたね。そんなふうに、あなたにしか紡^{つむ}げない言葉って、あるはずよ。先生は、また、ソラくんの俳句が見たいな」

ソラは、うなずいた。

また、句を作りたい。

その思いは、けっして消えていないことを、確信したのだ。

いましか書けない句。自分にしか書けない句。

それができそうな気がしてきたのだ。

「これ、ありがとうございます」ソラは、クローバーの机から、歳時記とノートを取って、胸に抱きかかえた。そして、北村先生の目をまっすぐに見て、言った。

「大会の応募用紙、もらえますか？」

(高柳克弘「そのことばが降ってくる 保健室の俳句会」による)

【注】

* 1 歳時記：季語の解説や例句が書かれた本。

* 2 ハセオ：ソラの友人。ソラに俳句を教えた。

問一

空欄 X

Y

Z

最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 14

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | X | わんわん | Y | ぽつりと | Z | べらべら |
| ② | X | うるうる | Y | ぽつりと | Z | べらべら |
| ③ | X | わんわん | Y | ぽつりと | Z | すらすら |
| ④ | X | うるうる | Y | ぽんやり | Z | すらすら |
| ⑤ | X | わんわん | Y | ぽんやり | Z | すらすら |

問二

空欄 A

に入る表現として最も適切なものを一つ選び、その番号を

マークしなさい。解答番号は 15

- | | |
|---|--------------|
| ① | よく考えてから人と関わる |
| ② | 新しい人間関係は築かない |
| ③ | 化学反応が起きない |
| ④ | 焦点を合わせない |
| ⑤ | 化学反応が生じる |

問三 B

「すぐにけわしい顔にもどる」とあるが、それはなぜか。その理由として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 16

- | | |
|---|--|
| ① | 困ったことが起こると、北村先生にすぐに頼ってしまう自分の弱い心を戒めようと思ったから。 |
| ② | 北村先生の言葉に納得する部分もあるが、自分のしたことに対する後悔の念はなくならなかったから。 |
| ③ | 大人の北村先生よりも、自分の方が榎本さんの性格についてよく理解していると思っっているから。 |
| ④ | 北村先生の優しい言葉に救われる一方で、ありきたりな慰めにも聞こえいら立ちを覚えたから。 |
| ⑤ | 自分もできていないようなことを言ったことで榎本さんを傷つけてしまったから。 |

問四 C

「ある出来事を境に、やめちゃった」とあるが、それはなぜか。その理由として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 17

- | | |
|---|--|
| ① | 自分自身で計算して決めた数字を、時間をさかのぼって消しゴムで消すのは物理的に不可能だし、おかしい話だから。 |
| ② | 世界は偶然が重なり合いながら複雑にできていて、単純にプラスとマイナスに分けられるものではないと気付かされたから。 |
| ③ | 悲しい思い出はあるが、花の種が海を越えて流れていくという空想を俳句に織り交ぜてよむことで充足感を得たから。 |
| ④ | 自分が意図せずとった行動によって、種をむだにするというマイナスの結果を招いてしまったことに、大きなショックを受けたから。 |
| ⑤ | 自分がプラスだと思っていた行動が、マリーゴールドの種にとってはマイナスだったという現実を受け入れられなかったから。 |

問五 「俳句って、マイナスをプラスにする力がある」とあるが、その力はどのようなものか。その説明として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 解答番号は 18

- ① マイナスの思いを抱いていても、五七五のリズムでまとめることで嫌な経験も小さなことのように思わせる力。
- ② マイナスだと思えるような出来事があっても、それを題材にして秀句にすることで気持ちを晴らしてくれる力。
- ③ マイナスだと思えるような出来事があっても、好きなものと一緒にして詠み込むことで気を紛らわしてくれる力。
- ④ マイナスの思いを抱いていても、俳句のことを考えている間は嫌なことをすっかり忘れさせてくれる力。
- ⑤ マイナスの思いを抱いていても、俳句にすることで客観視を可能にし、他者と分かち合えるようにする力。

問六 本文中の表現がもたらす効果について説明したものとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 解答番号は 19

- ① 「いつもよりひっそりとした雰囲気」という表現には、賑やかな日常とは異なる緊張感があることを読者に示す効果がある。
- ② 「うすぐもりの天気」や「ただの黒い土の広がり」という描写には、登場人物の迷いや後悔などの心情を読者に想像させる効果がある。
- ③ 「指揮をとるみたいに」という表現には、北村先生の指導者としての側面を読者に強調する効果がある。
- ④ 現在の「何もない空間」にある花壇の描写には、実はその花壇がかつて生きが種を失った花壇と同じものだ読者に暗示する効果がある。
- ⑤ ソラの思いを直接的にせりふでのみ言わせた表現には、ソラの内面を読者に自由に考えさせる効果がある。

問七 「北村先生の目をまっすぐに見て、言った」とあるが、このときのソラの心情を六十字以内で説明しなさい。 解答は裏面の解答欄『第二問 問七』に記述すること。 解答番号は 20

第三 問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

医療が基本的には怪我や疾病を得たのちに行われるものであるのに対して、公衆衛生は日常生活から、健康の維持を問題とし、怪我や病気を避けるためになされる。

A たとえば感染症対策を考えるとわかりやすいだろう。感染症に罹患した患者個人が病院で適切な治療を受けることももちろん大切なことである。しかし当たり前のことだが、感染症に最初からかからない方がずっとよい。だとすれば、より広い視点から感染の発生および拡大を防止することが求められる。

感染経路の特定とその封じ込め、感染拡大を防ぐための手立ての普及（うがい・手洗い等）、ワクチンの開発とその計画的な接種、そして場合によっては感染者の隔離措置などの実施が検討される。集団全体として感染症にかからないよう対処することで、市民全体の健康が守られることになるわけである。

こういった、市民全体の健康を守るために日常的に健康を管理する試みが、公衆衛生と呼ばれる活動である。本書では特に、市民全体に対して国家が特定の目的のもとに介入をなす公衆衛生政策に焦点を当てる。公衆衛生の観点から人々の生活に介入する存在として、私たちが基本的に想定するのが国家（およびそれに属する地方公共団体のような組織）であるのは疑い得ないだろう。公衆衛生的な実践に取り組む（たとえば実際に手を洗いうがいをする）のは個人であるが、そこには政府の介入の余地があり、またその事実がある（うがいや手洗いがさまざまな形で推奨される）。そしてそのような介入の是正をめぐって、公衆衛生政策には倫理的な視点が要請されることになる。次にこの点について見ていこう。

このような公衆衛生の営みが、社会にとって意義の大きなものであることは間違いないだろう。であれば、公衆衛生の実施は端的に望ましいのだろうか？ 言い換えれば、有効性が立証されておりかつ費用対効果も十分に見込めるものであれば、可能な限り多くの公衆衛生政策を実施することが望ましいのだろうか？ B 話はそう単純ではない。

再び医療に目を向けてみよう。人の命を救うという、これ以上ないほど重要な

価値をもつ医療という営みも、無制限の実施が求められているわけではない。十分な情報を与えられた上での本人の同意（インフォームド・コンセント）が必要とされることに示されるように、本人の自律を無視することはできないものとされている。その人のためだからといって勝手に施術や投薬を行ってよいことにはならないわけである。

本人の利益になる行為を相手の同意抜きに強制することを「パターンリズム」と呼ぶが、現代社会は無限のパターナリズムを許容しない。もちろん一切のパターナリズムが拒否されるわけではない。しかし自律の侵害を安易に受け入れることもできない。したがってここで私たちは、C 「a」を「b」とパランスさせるといふステップを必ず踏まなければならない。これは医療の文脈のみならず他の領域にも当てはまることであり、公衆衛生についても同様である。

そして、このようなパターンリズムと自律の問題は、医療よりも公衆衛生においていつそう先鋭化する。先に見たように公衆衛生は市民全体の健康を対象とする。Y 介入対象はあくまで個人である。したがってここに、多数のために少数が犠牲にされてしまう危険性が構造的に存在することになる。もし少数の人々に深い権利侵害をなしたとしても、それによって社会全体の健康が大きく増すなら、「市民全体の健康を守る」という目標をただ有効性の観点から考えた場合には望ましいものとなってしまう。このロジックは場合によっては危険なものとなる。それによって少数の個人の自律が容易に侵害されてしまいうるからである。

いささかハリウッド的な例を考えれば、私たちは致死的かつ非常に感染力の強い新種のインフルエンザが登場したとき、すでに感染した街を焼くことでそれに対処すべきなのだろうか？ D それは極端な態度だろう。ではどこまでならば極端ではないのか。このような構造的問題をふまえて、私たちは介入と自律のバランスをいつそう慎重に精査しなければならない。少数の人々の自律が犠牲にされることは常にあってはならない、と結論する必要はない。ここで述べているのは、少数の人々の自律が犠牲にされることを肯定する上ではそれに釣り合うだけの倫理的な正当化が必要だということである。

加えて、これも先に見たように、公衆衛生は健康の維持および増進を目的とするものであり、その介入は病気や怪我を得る前の日常生活の段階から要求される。健康の維持および増進という目標をただ有効性の観点のみから考えた場合には、個々人の生活を全面的に健康重視のものに変えた方が望ましいと容易に結論される。しかし生活が全面的に政策的介入の対象になることを私たちは望むだろう。これもいささかSF的な例ではあるが、起床時間、食事の内容、通勤方法、休憩時間、そういったものをすべて健康の観点から指定されるようになれば、それは一つの管理社会型ディストピア^{*}の到来であろう。私たちは自分の人生（より軽くライフスタイルと言ってもよい）を、少なくともある程度は、自分で決定できることを望む。

Z、そのような全面的な介入は生活の多くの側面を健康という観点から判断することを意味する。しかし私たちは健康以外にも多くのものに価値を置いており、それらは時として健康と齟齬^Eをきたすかもしれない（たとえばいくつかのスポーツや趣味は大怪我をするリスクを無視できないレベルを含む）。であれば、健康が常に第一の価値とされることは多くの人にとって抑圧的なものとなるだろう。

私生活が全面的に介入の対象となること、さらにその介入においては生活全体が単一の価値によって方向づけられてしまうこと、これら二点の懸念^{けん}をふまえれば、公衆衛生を無制限に追求することは自律を危険にさらしうる。多数のために少数が犠牲にされかねないという構造的問題も重ねて考えれば、公衆衛生政策の実施においては、人々の自律にいつそう慎重に目を向ける必要があることが示唆される。

（玉手慎太郎「公衆衛生の倫理学」）

国家は健康にどこまで介入すべきか」による）

【注】

* ディストピア：ユートピアの対義語。反理想郷。暗黒世界。

問一

空欄 **X**、**Y**、**Z** に入る言葉として最も適切なものを一つずつ選び、その番号をマークしなさい。同じ番号は二度使えません。

解答番号は **X** **21** **Y** **22** **Z** **23**

- ① しかし ② または ③ さらに
④ なぜなら ⑤ すなわち

問二

A 「たとえば感染症対策を考えるとわかりやすい」とあるが、何がわかりやすくなるのか。その説明として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **24**

- ① 感染の発生を防ぐことと感染の拡大を防ぐこととの違い。
② 医療者の患者個人への対応と市民全体への対応との違い。
③ 医療の営みの目的と公衆衛生の営みの目的との違い。
④ 医療の費用対効果と公衆衛生の費用対効果との違い。

問三

B 「話はそう単純ではない」とあるが、どういうことか。その説明として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **25**

- ① 公衆衛生政策を可能な限り実施することが、全ての人にとって有意義とは限らない側面があるということ。
② 医療は無制限の実施が求められている公衆衛生とは異なり、費用対効果を考慮する必要があるということ。
③ 公衆衛生の営みが社会にとって端的に望ましいわけではないという点に、疑問を感じる人がいるということ。
④ 私たちの生活に国家が介入するのはパターンリズムであり、それを悪だと捉えることは安易だということ。

問四 「『 a 』を『 b 』とバランスさせるというステップ」とあるが、aとbに入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 26

- | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|
| ① | a | 医療の価値 | b | 自律の侵害 |
| ② | a | 費用の効果 | b | 本人の同意 |
| ③ | a | 社会の介入 | b | 自由の是正 |
| ④ | a | 有効な介入 | b | 個人の自律 |

問五 「構造的問題」とあるが、これはどのようなものか。その説明として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 27

- ① 公衆衛生の観点にたって考えていくと、全体を優先するあまり一部の人々を切り捨ててしまうという状況が生まれうるといふもの。
- ② 公衆衛生によって健康の増進を追求しすぎるのが、逆に大怪我の一因となるリスクを無視することに繋がるというもの。
- ③ 公衆衛生を考える上で医療との違いを考慮しないと、多数の人々と少数の人々のどちらを優先すべきかを見誤りうるといふもの。
- ④ 公衆衛生を考えたときには常に、感染症を防ぐためには人々の日常生活を変える以外には方法がないと容易に結論されうるといふもの。

問六 「齟齬をきたす」とあるが、これに近い意味を表す言葉として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 28

- ① 杜撰 ずさん ② 矛盾 むじゆん ③ 杞憂 きゆう ④ 逆鱗 げきりん

問七 「倫理的な視点」とあるが、どのような視点か。本文中の言葉を用いて、具体的に五十文字以内で書きなさい。解答は裏面の解答欄『第三問 問七』に記述すること。解答番号は 29

第四問 次の〈文章〉の漢文と、その〈書き下し文〉、それに対する〈会話文〉を読んで、後の問いに答えなさい。

【注】

契みて…印をつけて。

楚人有涉江者。其劍自舟中墜

於水。遽契其舟曰：「是吾劍之所從

墜。」舟止，從其所契者入水求之。舟

已行矣，而劍不行。求劍若此，不亦

惑一乎。

〈書き下し文〉

楚人に江を渉る者有り。其の劍舟中より水に墜つ。遽

に其の舟に契みて曰はく、「是れ吾が劍の從りて墜つる所

なり」と。舟止まり、其の契みし所の者に從り、水に入り

て之を求む。舟は已に行けども、劍は行かず。劍を求むる

こと此のごときは、亦た惑はずや。

（「呂氏春秋」による）

【注】

Aさん 舟から劍を落としてしまった人の話だったね。

Bさん 「遽に」という言葉に「C」が表れているね。

Aさん ところで、この話はどのような話なのかな。

Bさん これはね、「D」だよ。

問一 「楚人有涉江者」が「楚人に江を渉る者有り」という読みになるように、返り点をつけなさい。（ただし、送り仮名はつけないこと。） 解答は裏面の解答欄『第四問 問一』に記述すること。 解答番号は 30

問二 「求劍若此」とあるが、どのようなことを指しているか。その説明として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 解答番号は 31

① 川の中に投げ入れた目印になるようなものが流されてしまい、手当たり次第に劍を探したこと。

② 劍を落とした人物とは別の人物が、代わりに目印を付け、川の中に飛び込んで劍を見つけたこと。

③ 舟が移動しているのにもかかわらず、舟につけた印を頼りにして川の中に落ちた劍を探したこと。

④ 劍を探そうとすぐに川の中に入り、落とした場所から少し流された所で劍を見つけたこと。

問三 空欄【C】に入る言葉として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 解答番号は 32

① 良い案が浮かび得意げな気持ち

② 不慮の事態に慌てふためく気持ち

③ 自分の慢心を深く反省する気持ち

④ 急な出来事に呆然とする気持ち

問四 空欄「D」に入る言葉として最も適切なものを一つ選び、その番号を

マークしなさい。解答番号は 33

- ① 絶えず動く水の流れを不確実な未来に、また水中の剣を日々の幸せにたとえて書き、未来は不確かでも幸せは確実に存在するものだと言く話
- ② 自分の代わりに水中に飛び込んだ人が失敗して責任を負わされたように、自分から積極的に行動を起こさないほうが得策だというたとえ話
- ③ たとえ剣を水中に落とすような困難に直面しても、川の流れに逆らわないようにその時々状況に運命を託す柔軟さを持つことを勧める話
- ④ 舟が流れて行くのを時の流れにたとえ、時勢は変化しているのに、その変化に気づかないまま古いやり方にこだわることを戒めた話

国語（B日程）

大問	小問	枝問	解答番号	解答	指定
第一問	問一	(1)	1	原稿	
		(2)	2	劇的	
		(3)	3	賢（く）	
		(4)	4	どんてん	
		(5)	5	かえり（みる）	
		(6)	6	えんかく	
	問二		7	①	
	問三		8	④	
	問四	(1)	9	②	
		(2)	10	②	
		(3)	11	④	
		(4)	12	③	
		(5)	13	③	
第二問	問一		14	①	
	問二		15	③	
	問三		16	②	
	問四		17	②	
	問五		18	⑤	
	問六		19	②	
	問七		20	失敗したと思い後ろ向きになっていたが、北村先生との対話を経て今の自分にしか書けない句を作り大会に応募しようと決意している。	
第三問	問一	X	21	⑤	
		Y	22	①	
		Z	23	③	
	問二		24	③	
	問三		25	①	
	問四		26	④	
	問五		27	①	
	問六		28	②	
	問七		29	社会全体の健康を守るために、少数の個人の自律を犠牲にするだけの倫理的な正当性があるかという視点。	
第四問	問一		30	楚人有涉江者	
	問二		31	③	
	問三		32	②	
	問四		33	④	